

事業番号	04 09 10	事業改善シート (26年度実施事業分)			<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	地域生活支援事業				担当課	部局	健康福祉部	
総合5か年計画	プロジェクト				課・室	障がい者支援課		
	施策の総合的展開	6-2 いきいきと安心して暮らせる社会づくり 2 障がい者支援の充実			E-mail	shogai-shien@pref.nagano.lg.jp		
					実施期間	H18 ~		

### 1 事業の概要

目指す姿	障害者総合支援法に基づき、障がい者等が基本的人権を享有する個人としての尊厳にふさわしい日常生活又は社会生活を営むことができるよう各種事業を効率的・効果的に実施する。		
現状 (予算編成時)	○県事業としては、主にコミュニケーション支援を目的とした5事業を実施し、障がい者等の支援を行っている。 ○市町村事業は、全市町村が実施しており、その事業費は増加傾向にあり多様なニーズのある事業となっている。		
県が関与する理由	県でなければ実施不可 (法令等義務)	【左記の説明、根拠法令等】 障害者総合支援法第77条及び第78条	
	県民との協働による実施：実施は困難		

成果目標・事業内容	① 成果目標 (H26)						
	○県事業：視覚及び聴覚障がい者等に対して支援を行い、社会生活の参加を図る。 (手話通訳者設置数：10人 補助犬利用者数：27人 盲ろう者支援事業利用者数：6人 音声機能障がい者発声訓練参加者：1,900人) ○市町村事業：市町村が積極的な事業を実施するよう情報提供等の支援を行う。 (実施市町村数：77市町村)						
	② 事業内容 (単位：千円)						
		項目	実施方法	H26事業実績			
				H26 (当初)	H26 (決算)	H27 (当初)	
		手話通訳者設置事業	直営	県庁及び保健福祉事務所(長野を除く)に手話通訳業務嘱託員を設置する。	25,673	24,260	25,908
		視覚障がい者総合支援事業	直営委託	身体障がい者補助犬給付、点字・声の広報等発行及び生活訓練事業	14,189	13,892	16,306
		聴覚障がい者総合支援	直営委託	手話通訳者・要約筆記者の養成・派遣、字幕入りビデオカセットライブラリー、生活訓練事業	5,885	5,802	6,434
		盲ろう者支援事業	委託	盲ろう者通訳・介助員派遣、盲ろう者通訳・介助員養成研修	2,354	2,022	2,777
		音声機能障がい者発声訓練	委託	指導者養成、発声教室の開催及び指導者養成研修会の開催	632	630	795
	事務費	直営	上記事業に係る事務費	3,917	3,286	3,874	
	市町村地域生活支援事業	補助金	市町村が行う地域生活支援事業について補助を行う。	314,446	309,073	344,836	
			合計	367,096	358,965	400,930	

事業コスト	区分(単位：千円)						
	予算額	前年度繰越					
		当初予算	352,496	348,436	367,096	400,930	
		補正予算	6,815	18,094			
		合計(A)	359,311	366,530	367,096	400,930	
	Aの財源	一般財源	333,951	341,006	340,497	372,220	
		県債					
		国庫支出金	25,231	25,395	25,904	27,222	
		その他	129	129	695	1,488	
	決算額(B)	351,891	362,013	358,965			
概算人件費	職員数(人)	0.90	1.20	1.20	1.20		
	概算人件費(C)	7,432	9,910	9,910	9,910		
概算事業費(B(A)+C)	359,323	371,923	368,875	410,840			

成果目標の達成状況					
項目	H25末(実績)	H26			H27目標
		目標	成果	達成状況	
手話通訳者設置数	10人	10人	10人	達成	10人
補助犬利用者数	26人	27人	27人	達成	26人
盲ろう者支援事業利用者数	5人	6人	5人	未達成	6人
音声機能障がい者発声訓練参加者	1,735人	1,750人	1,584人	未達成	1,663人
実施市町村数	77市町村	77市町村	77市町村	達成	77市町村

目標に対する成果の状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・盲ろう者支援事業利用者数は新規の申請に至らず、前年度と同数であった。</li> <li>・音声機能障がい者発声訓練は、会員数の減少に伴い、参加者数も減少となった。</li> </ul> 目標変更理由：H26年度実績の5%増を目標とした。
-------------	--

### 2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施
	引き続き市町村とも連携協力しながら、事業を円滑に実施し、障がい者の社会生活の促進を図っていく。